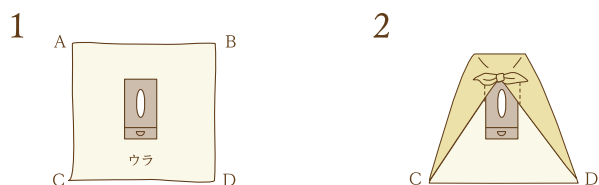
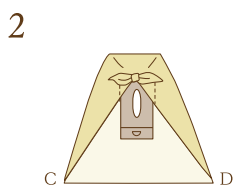


風呂敷の 使い方・ 包み方

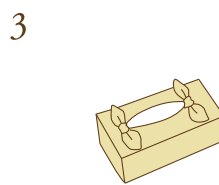
[ティッシュケース包み]



1 風呂敷をウラにして広げ、中央にティッシュボックスを置きます。

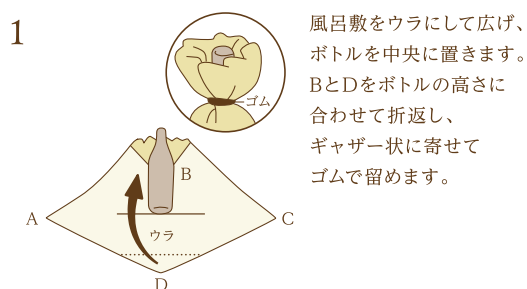


2 AとBを真結びにします。

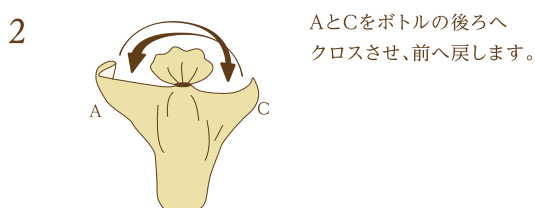


3 CとDも真結びにしたら完成です。

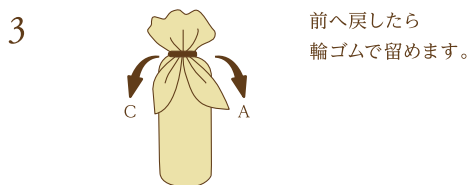
[ボトル(花)包み]



1 風呂敷をウラにして広げ、ボトルを中央に置きます。BとDをボトルの高さに合わせて折返し、ギャザー状に寄せてゴムで留めます。



2 AとCをボトルの後ろへクロスさせ、前へ戻します。

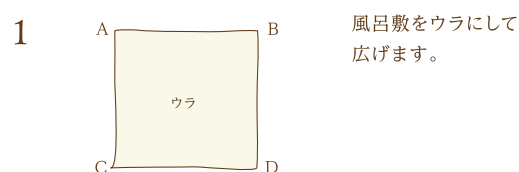


3 前へ戻したら輪ゴムで留めます。



4 AとCの先を輪ゴムに通して花の形に整えたら完成です。

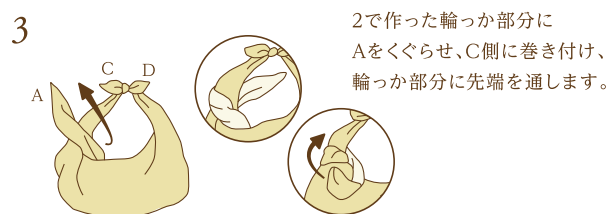
[バッグ包み]



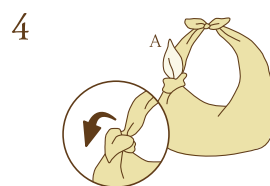
1 風呂敷をウラにして広げます。



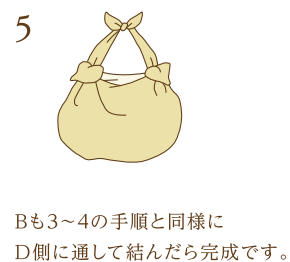
2 CとDを先端の方で輪っかを作り、真結びにします。



3 2で作った輪っか部分にAをくぐらせ、C側に巻き付け、輪っか部分に先端を通します。



4 先端を通したらしっかり結びつけ、先端を折り返します。



5 Bも3~4の手順と同様にD側に通して結んだら完成です。